

◆さらなる発展を誓い、厳粛に行われた式典



参加者全員で総社市民憲章を唱和



市長の式辞

変化し前進する気概をもつ



感謝状を贈呈

自立する総社市へ



記念すべき節目を祝う参加者

相川七瀬コンサート

総社市の10周年を祝う



総社市制施行10周年を記念し、ロック歌手で総社赤米大使を務めている相川七瀬さんのコンサートが3月22日、市民会館で行われました。

相川さんのパワフルな歌声を聞こうと、大勢の観客で会場は超満員に。相川さんは、「10周年おめでとうございます。これからも総社市との交流を続けていきたいです」とあいさつし、「夢見る少女じゃいられない」や「恋心」など18曲を披露。会場を大いに盛り上げました。

多くの市民が市民会館に詰め掛けた(写真左上)。魂を込めた歌声を披露する相川さん(写真右上)。会場が一体となり盛り上がった(写真右)



総社市制施行10周年記念式典

次世代の力が10周年を盛り上げる

旧総社市、山手村、清音村が合併して10周年を迎えたことを記念し、総社市制施行10周年記念式典を開催。新総社市の10年を振り返るとともに、さらなる発展を誓いました。

問い合わせ 政策調整課 (☎② 8213)

新市発足10周年を記念して作られた「総社市の歌」を合唱団こぶが披露



旧総社市、山手村、清音村が合併し誕生した新総社市が10周年を迎えたことを記念し、3月22日、総社市制施行10周年記念式典が市民会館で行われました。

オープニングセレモニーでは、市内中高生の素晴らしいダンスや歌、吹奏楽の演奏で式典に華を添えました。10年を振り返る記念映像も流され、総社市が歩んできた軌跡を見つめなおし、懐かしむ人の姿がありました。

式典では、市の発展に尽力した功労者に表彰状、感謝状が贈られました。また、10周年を記念して作られた「総社市の歌」を、市内を拠点に活躍する合唱団こぶが初披露。豊かな自然と語り継ぐべき歴史を表現した歌詞に、出席者全員が郷土愛を深めていました。

このたびの式典の企画立案や司会、ステージ進行といった裏方などを、市内2高校4中学校から選出された実行委員が行いました。今後もタイムカプセルや記念植樹など、同委員が提案したさまざまな記念事業を実施予定。次世代を担う若者の発想と活躍で、総社市がさらに一体となり、盛り上がっていくことが期待されます。



昨年8月から準備を始め、さまざまなアイデアで式典を盛り上げた中高生実行委員会のメンバー(写真上)。2人の実行委員がはつらつと司会進行を務めた(写真左)

◆式典に華を添えたオープニングセレモニー



総社市の10年を振り返る記念映像



総社南高校ダンス部によるダンス



市内中高生の合唱部と吹奏楽部の共演

決定!

橋の名称は

「新総社大橋」

清音神在本線整備事業として総社大橋の南に建設中の新しい橋の名称募集に281件の応募があり、総社市制施行10周年記念事業実行委員が厳正に審査。前島公子さん(泉)の「新総社大橋」に決定しました。

問い合わせ 土木課土木係 (☎② 8291)